

Key Note

勝ち続ける人事の近未来戦略

～働き方とHRM → ここが変わる！ここを変える！～

デロイト トーマツ コンサルティング

■トレンドを見抜き一歩先のアクションを

この1～2年で「働き方」がずいぶん変わってきたと印象をお持ちの方は多いはずだ。印象どころか、今、まさに仕組みを変える必要に迫られているという人事担当者もいらっしやるだろう。しかし、政治や行政がイニシアティブを握り、様々な法整備が進む過程で、やむなく我が社も法対応を迫られて……というだけでは少し残念だ。今のビジネスはグローバルで起きる様々な変化にすぐさま影響を受け、また、国内に目を転じれば、人口減少に伴う市場の縮小と労働力の減少は避けようのない現実である。一方で、IT・AIに象徴されるように新しいビジネスも生み出されつつある。つまり、収益を確保する構造も、日々働く人々の意識も変化しているのであれば、組織のあり方、仕事の進め方、人材確保、成長支援ほか、人事政策も積極的に応えていく必要がある。また、そうした役割を進んで担ってこそ人事部門が戦略性を発揮する絶好の機会ともいえるだろう。本稿では変化のトレンドと打ち手を専門家の皆さんに探っていただいた。追い込まれる前に攻めるヒントを得ておきたい。

(編集部)

CONTENTS

- Key No. 1** 長時間労働体質から、短時間生産効率重視へ
- Key No. 2** ゆるやかな仕事の与え方から、期待役割の明示へ
- Key No. 3** 過労死回避から、健康経営の推進へ
- Key No. 4** 個々の定型業務の改善から、チームのダイナミクスの向上へ
- Key No. 5** パフォーマンスは「管理する」から、「引き出す」へ
- Key No. 6** 会社主導の研修から、本人の学習・成長支援へ
- Key No. 7** 投資は「今できる人」から、「これから伸びる人」へ
- Key No. 8** 「言われた仕事の処理」から、「やりたい仕事の創造」へ
- Key No. 9** 「仕組み」型から、「個の把握」型の人事へ
- Key No.10** 重たい階層型組織から、軽やかな現場スモールチーム主導型組織へ
- Key No.11** 事業マネジメントは分散売上型から、統合顧客志向型へ
- Key No.12** 間接部門改革の新しい取り組み
- Key No.13** 新卒一括採用から、通年・多チャンネル採用へ
- Key No.14** 本業専念から、「複業」の容認・推奨へ
- Key No.15** 「定年まで1社」から、「転職・出戻り自由」の働き方へ

執筆担当者

■デロイト トーマツ コンサルティング (DTC) :

国際的なビジネスプロフェッショナルのネットワークであるDeloitte (デロイト) のメンバーとして日本のコンサルティングサービスを担い、提言と戦略立案から実行まで一貫して支援している。

●URL : <http://www.deloitte.com/jp/dtc>